

【行事】

- ・日本合氣道普及連盟・指導者研修会
 - ・日時：2025/11/29(土) 12:30～16:00
 - ・場所：普及連盟本部道場（阿蘇市狩尾1564-1）
 - ・内容：指導…野口館長、本多館長
北星館からの参加者（濱田館長、松尾、酒井、笠井、吉岡、徳永（敬称略））
 - ・終了後：忘年会、宿泊（翌日（11/30(日)）現地解散）
場所：阿蘇プラザホテル

【行事予定】

- ・稽古納め
 - ・日時：2025/12/21(日) 10:00～13:00
 - ※ 2025年最後の稽古です。多くの方の参加をお願いします。
なお、2026年の稽古始めは2026/1/10(土) 17:00からです。
普段、土曜の稽古に参加されていない方々も参加お願いします。
- ・北星館忘年会
 - ・日時：2025/12/21(日) 14:00～
 - ・場所：扇町公民館 会費：2000円程度
14時開始ですが、食料、おつまみ、お酒等を近くのスーパーに買いに行きます。
早く来られる人は早めに来ていただけると助かります。
また、早めに来ても、待っている間にもビデオを流しますので退屈しないと思います。
いつもの扇町公民館で肩が凝らない集まりです。
一年の垢を落として新しい気持ちで新年を迎えましょう。たくさんの参加おねがいします。

会員投稿 酒井さんの投稿です。

指導者研修会に参加して

令和7年11月29日（土）、本部道場「合氣の郷」にて行われた指導者研修会に参加しました。御指導は前・後半をそれぞれ本多館長・野口館長がなされ、呼吸力の基本を実感できる大変有意義な内容のものでした。

両館長が示される技を、見取り稽古の後に実際に色々な会員の方と稽古するのですが、私はなかなかうまくいきません。

相手に技をかけた際に私がよく感じることは、”相手はたぶん嫌がっているのだろうな”という感覚です。つまり、そうした力任せの強引な稽古になってしまっているということです。

それは例えば、似たような形をしたみかんであっても食べてみると甘い・すっぱいと個々の味が違うように、いくら技の形を同じようになぞってみても両館長の呼吸力による技とはその質が似て非なるものであるということで、はっきりと自身の未熟さを痛感してしまいます。

これはやはり心の問題なのでしょう。

”相手をどうにかしてやろう”、とか、”相手に強さを誇示したい”といった我欲の気持ちが自分にあれば、相手も気持ち良く付いてきてはくれないでしょう。

を目指していく先にある『結びの心』は、こんなにも難しいものかと改めて再認識します。

そして自身の稽古不足を戒めつつ、まだまだ到底至らないその目標の遥かさに身が引き締まる思いでした。

夜は、宿泊先の「阿蘇プラザホテル」で忘年会でした。楽しく過ごし、大いに親睦を深める機会となりました。

翌日は雄大な阿蘇を満喫できました。天気は晴れで、空はどこまでも高く青く広がっています。見晴るかす阿蘇の山肌は秋色に輝き、すすきの穂は波のように揺らいで風を伝えてきます。中岳第一火口は迫力でした。白川水源の湧水は清らかに澄んでいます。

こうした美しい光景を眺めていると、自分の体の芯から何か清浄な力のようなものが湧いてくるような、そんな喜びや感動の気持ちを覚えました。

合氣道の技は、技をかけられた相手が喜んで付いてくるようでなくてはならない、相手を感動させるものでなくてはならない。

阿蘇の景色は、こうした合氣道の心の問いを私になげかけてくるようです。更にはその阿蘇の大自然が、合氣道は心の世界がどんどん進展していくような、汲めども尽きない成長の道のようなものだ、と私に伝えてくるようでした。

二日間を振り返り、こうした感慨に浸りながら長崎への帰路を楽しみました。本当に実り多い二日間でした。とても感謝しております。ありがとうございました。



本多館長の指導 1



本多館長の指導 2



野口館長の指導



稽古風景

編集後記

2025年も終わろうとしています。振り返れば、あっという間の1年でした。

会員の皆様も今年1年、いろいろなことがあったでしょう。稽古になかなか参加できなかった方もいたと思いますが、合氣道との繋がりを持っていただけでもよいのではないでしょうか。

来年も合氣道を通して得た繋がりを大事にしていきたいですね。